

平成24年(ワ)第328号、平成25年(ワ)第59号 志賀原発運転差止請求事件  
原告 北野進 外124名  
被告 北陸電力株式会社

## 証拠説明書(18)

(第19準備書面に関して)

平成26年4月16日

金沢地方裁判所民事部合議B1係 御中

原告ら訴訟代理人

弁護士 岩淵正明 外



以下の証拠表示は、甲号証番号、標目、原本の有無、作成者、作成日、立証趣旨等の順に記載する。

番号	標目	原写	作成者	作成日	分類	立証趣旨等
A15	政策選択肢の重要課題：使用済燃料管理について一国内の動向一	写	内閣府原子力政策担当室	H24.2.23	①	【第19準備書面第1第1項】 志賀原発1号機及び2号機を運転するときは、1取替分当たり約50トンという膨大な量の使用済み核燃料が発生すること

B230	科学2013年5月号(抄)「核テロの脅威について考える」	写	佐藤暁	H25.5.1	<p>② 【第19準備書面第2第2項(3)】</p> <p>原発を標的としたテロ事件は、世界中で数多く起こっており、また、9.11テロ事件の計画立案者が航空機衝突の標的の一つに原発を入れていたことが明らかになっていること</p> <p>原発を標的とするテロが可能であることはグリーンピース等による重要施設への侵入、模擬爆弾の投下等によっても明らかになっていること</p>
------	------------------------------	---	-----	---------	---